

自民党市民クラブ市議会報告

執筆責任者
箕面市西小路4-6-1
Tel 724-6700

中井博幸



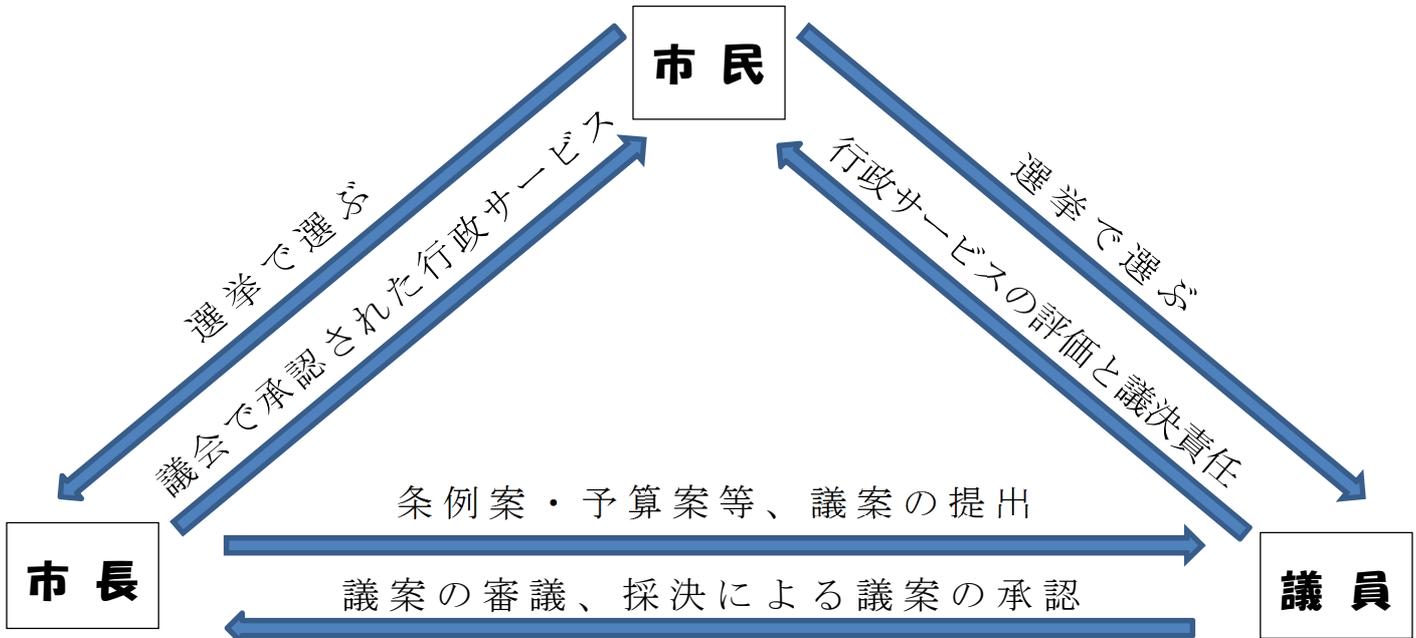
市議会と市議会議員の役割

市議会は必要か？

一部の地方議員の不祥事が、マスコミで大きく取り上げられるたび、議員や議会の役割が分かりにくい事で、市議会が不要であるかのように

言われますが、市議会は、様々な市民の代表である議員が議論を重ね、市政の方向付けをする唯一の組織で、市の最高意思決定機関です。

市長と議員はともに選挙で選ばれる市民の代表



議員や市議会の仕事って何？

市長は行政の長として、市民のために様々な事業をしますが、法律や府や箕面市の条例に合わない事業はできません。様々な世代や立場を代表する議員は、市長が提案した事業が様々な法に合致しているのか、市民が望むものか、市の発展につながるのか、将来に過大な負担や禍根を残さないか等を市長側に様々な質問をすることで、その事業



が計画された経緯や目的を聞き出し、其々に判断します。判断に基づき議論を戦わせ議決するのが市議会です。市が行う事業は、すべて市議会で可決されなければ実行できません。議員は、自らが下した判断に責任を持ち、賛成（反対）した理由を明らかにすることや、市が行う行政サービスを評価し、市民に分かり易く知らせることも大切な仕事です。

地方創生で市議会の役割はより重要に

以前は、箕面市が独自に決めることができる事業は少なく、殆どが国で決められた事業を箕面市風にアレンジしたものばかりでした。近年、中央集権から地方分権へ、さらに地方創生へと大きく舵が切られ、箕面市が独自の事業をすることが可能になりました。中央集権時代のように、国民が日本国中どこの自治体でも同じサービスが受けられるのではなく、それぞれの市が



行う独自の事業の良し悪しで、受けるサービスに差が生じるようになり、地方自治体の間で競争が生じ、発展する自治体と衰退する自治体に分かれてきました。箕面市が発展を続けるためには常に将来を見据えた事業を行う必要があり、優秀な市長だけでなく、議会の場で箕面市の将来像を的確にとらえ、市全体を俯瞰した議論が行える議員が求められています。

箕面市議会が取り組む様々な議会改革

箕面市議会は、一丸となって議会改革に取り組んでいます。議会活動をより分かり易くするために、本会議や委員会のネット配信や、議会だよりをより読み易くするためのカラー化等、大きくリニューアルして議会活動の『見える化』を進めています。地域別の意見交換会や、分野別の意見交換



会も開催し、市政に市民の皆様の声をより反映しやすくなるよう工夫を重ねています。世間を騒がす政務活動費も、箕面市では、政務活動費の採用当初から一円以上の支出は全て領収書が必要な『事後払い』を採用し、さらにネットや市役所の行政資料コーナーで政務活動費の閲覧ができます。

皆様のご意見をお聞かせください

農業従事者の居なくなった農地を守るために、箕面市は農業公社が農家から借り受け管理していますが、対象となる農地が市内に点在しているために生産効率が低いのが現状です。私は、高齢者が元気に長生きするには、居場所があること、目標を持つこと、適度に体を動かせることが大切だと思います。そして、農作業こそが高齢者に一番適しているとも思っています。そこで、市内に点在する市が借り受けた農



地を高齢者に耕してもらうことで、遊休農地の解消と農作業で生きがいや健康増進を図ることができるシステムを、全国に先駆け構築したいと思い頑張っています。農業関連だけでなく、箕面市のまちづくりや、子育てなど、市政全般について広く皆様のご意見をお伺いし、議会活動に活かせたいと思います。連絡先は『電話 **721-3230**』か『ファックス **722-8582**』ですので、よろしくお願いします。

この議会報告紙は政務活動費を使い発行しています